



さとみんの編集後記♪
桜の花は満開になり、令和5年度が始まりました。今年のお花見は、コロナ感染対策の規制が緩和、久しぶりにお花見をしながら会食も出来、満喫された事でしょう。皆様、いかがお過ごしでしょうか?WBCでは、日本が優勝し、日本中が感情の渦に包まれ大変盛り上がりました。諦めない力、相手を信じる力、自分が自分ではなくチームのために謙虚な姿勢が大事、チームワークで一致団結、などたくさんのお話を学びました。この後、何かいいことが続きそうな感じがします。春は、卒業、入学のシーズンです。ユニカレさがでも、3月末で就職が決まり卒業された方が5人、4月からは、プレ校に9名の方が入学され新しい受講生を迎えてスタートしました。一人ひとりに寄り添って、「働きたい」の夢に向かって応援していきたいと思ひます。

QRコードとSNSリンク:

- QRコード
- QRコード
- QRコード
- QRコード
- QRコード

ホームページ ブログ フェイスブック インスタグラム ユーチューブ

ユニカレさがは障害がある人が就労を通して幸せになれる支援を通しSDG sの達成に貢献します

ユニカレさがの約束

- 目標 4 「質の高い教育をみんなに」**
ターゲット 4.5 「教育における障害者があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする」ために、年間40名以上の障害者への学習機会を提供します。
- 目標 8 「働きがいも経済成長も」**
ターゲット 8.5 「障害者の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する」ために、年間10名以上の障害者がある人それぞれに、ベストマッチの就労を実現します。
- 目標 10 「人や国の不平等をなくそう」**
ターゲット 10.2 「障害に関わりなく、すべての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する」ために、毎年5名以上の企業などへの一般就労を実現します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS SDGs(持続可能な開発目標)
SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2030年までに世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくることを約束しました。そのための17の目標と169のターゲットが設定されています。

ユニカレさが 障がい者ビジネススクール **0952-20-1555**

お問合せ 月~金曜日 9:30~17:00
e-mail: info@unicolsaga.or.jp

本校 就労移行支援・自立訓練(生活訓練) 佐賀市駅前中央1丁目13-5 ひかり駐車場 1階南 佐賀駅バスセンター 徒歩1分

プレ校 自立訓練(生活訓練) 佐賀市神野東2丁目1-3サンシティビル 3階 佐賀駅北口 徒歩1分

地図: ユニカレプレ校、北島、ファミリーマート、ユニカレ本校、佐賀学園、JR佐賀駅、バスセンター、東横イン、佐賀市役所

みなさまに支えられ、おかげさまでユニカレさがは、10年目を迎えました

ユニカレ SAGA Newsletter

Send from 障がい者ビジネススクールユニカレさが

発行元: 障がい者ビジネススクールユニカレさが
発行月: 2023年4月 発行責任者: 角田さとみ

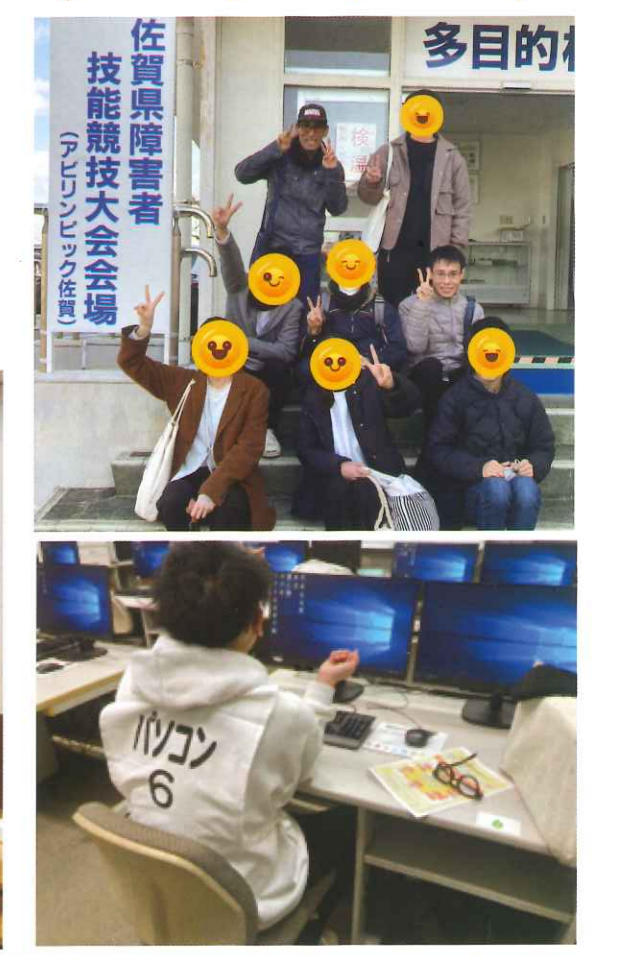
No.47

第45回アビリンピック佐賀大会

6名入賞!!
5年連続全国大会出場決定!!



1月21日に第45回アビリンピック佐賀大会が職業能力開発促進センターで行われました。ユニカレさがからは、ワードプロセッサ部門4名・表計算部門4名の計8名の方が出場。11月より大会に向けての練習を重ね当日を迎えました。緊張感は何えましたが、競技が始まると皆さん真剣な表情で取り組み、競技を終える事ができました。結果はワードプロセッサ部門で金賞・銀賞・銅賞に3名、表計算部門で金賞・銅賞・努力賞に3名の計6名の方が入賞!!約3か月間自宅でも復習をするなど努力されており、入賞がわかると笑顔が見れて受講生たちも職員も大喜びでした(^^)



出場した受講生の感想

- ・前回より良い賞が受賞できて良かった。次は金賞を目指したいです!
- ・一昨年のワード部門金賞に続いて、表計算部門金賞で2部門制覇しました!
- ・ワードの勉強や練習をたくさんして金賞をとる事ができました、嬉しいです!
- ・私は今回が初めての出場でした。不安が強かったのですが、皆さんの支えもあり、最後まで取り組む事ができました!
- ・今回挑戦した事で大きな自信と勇気を得る事ができました。今後も今回の経験を糧にして、様々な事にチャレンジしていきたいと思ひます!
- ・惜しくも入賞は逃がしましたが、参加できてよかったです!



■ 今月の本校の授業 ■

就職実践コース

経験は
力あり



集中して取り組んでいる「リーダー業務」がしっかり定着してきました！リーダー業務では、朝一のトイレ備品補充からスタート☆補充は先入先出し、備品がなくなったら発注依頼をします。そして完了報告も忘れずに行っています。備品補充が終わったら、本日の業務指示書を確認し、疑問点があれば担当職員へ「質問・確認」、確認後は「復唱」をし、期限に間に合うように進めます。期限に間に合いそうにないときは、自ら主体的に周りへSOSを出したり、担当職員へ「相談」をしたりと考えて動きます。現在行っているリーダー業務は、コピー・スキャン・ラミネート・カット・テプラ作成・アルコール補充・納品物検品・お茶出しなど、日によりさまざまです。皆さん、日頃座学で学んだことを見事にアウトプットされ、本当にどんどん力がついてきています。楽しんで新しいことを吸収していく姿を見て、職員も嬉しさ倍増です！

就職基礎コース

マインド
マップで
情報整理



新しい仲間を迎えるにあたり、SSTで自己紹介を行いました。受講生のみなさんに、自己紹介にどんなイメージがあるかを伺うと「何を言えばよいか分からない」「緊張する」「自分のことを話すのが好きじゃない」などの意見がでました。そこで、あらかじめ頭の中を整理して話すことを準備し、落ち着いて分かりやすく話すために『マインドマップ』を作成することにしました。『マインドマップ』とは、頭で思い描いたものを図式で表現し、思考を可視化するためのダイアグラムです。受講生のみなさんには、A4用紙の中心に各自の顔写真を貼ったものをお渡ししました。その中心から6本の枝を伸ばし、それぞれの枝に「名前」「生い立ち」「性格」「趣味」「好き」「ニュース」などのキーワードを書きます。あとは、そのキーワードから連想ゲームのように単語をつなげ、中心から外へ広がるようにメモをしていきます。この『マインドマップ』を使った自己紹介で、「スムーズに自己紹介ができた」「また新たな一面を知ることができた」などの感想をいただきました。

■ 今月のプレ校の授業 ■

防災講座

防災意識
向上



東日本大震災から12年。3月11日、前日金曜日の生活の授業は、防災対策について考えました。非常時の持ち出し品で日頃から準備しておきたいもの“防災リュック”の確認をしました。グループになり、避難の際に持ち出すものを話し合いました。人それぞれ必要なものは違って、沢山の物が出ました。ろうそく・マッチ・サララップ・モバイルバッテリーなどなど。『必要な物は思った以上に沢山あり、事前に準備がないととても困ることになると分かった』とMさん。災害はいつ発生するか分からず、発生頻度が低くなると対策も薄らいでしまいがち…必要最低限の備えを継続しておくことが大切だと確認できました。

フィールドワーク



3年ぶりに佐賀城下ひな祭りが開催され、旧古賀銀行で開催されたシュガーロードフェアに出かけました。シュガーロードフェアでは佐賀の歴史息づく伝統的なお菓子をはじめ、プリン等のスイーツが約100種ほど取り揃えられていました♪佐賀の伝統菓子である「丸ぼうろ」の実演・ふるまいも行われており、焼きたての丸ぼうろを皆で頂くことができました！スイーツの種類の多さに受講生の皆さんはびっくり！ゆっくり見て買う受講生、即決する受講生、他受講生の意見を聞く受講生…それぞれ楽しんでお買い物。集団行動を学んだり、お買い物学習をしたり、楽しみながらの授業はプレ校ならではの☆

祝 続々就労決定

就労継続支援 A・B 型事業所への就労が決まりました

あおば様

Mさんは、プレコース1年・就職基礎コース1年・就職実践コース2年の利用を経て、あおば様に就労されました。利用開始当初は他受講生とコミュニケーションを上手く取れず、授業中に騒いでいる受講生を注意してしまい、スタッフと衝突する事もありました。本校にステップアップされ、自分から話しかけ、話す人を増やし、会話をスムーズにしていく事を意識し訓練されました。また、就職に必要なものは知識だけでなく体力も必要だと気づかれ、ウォーキングと筋トレをして体力づくりに取り組まれました。あおば様での実習では、作業手順を覚える事やペアの方と息を合わせて作業に取り組む事が難しく戸惑いもありましたが、前向きに取り組まれ2回目の実習ではスムーズに作業することが出来ました。ご本人の目標である“人から信頼される社会人”になるために、これからも努力して貰いたいと思います。



ジョイワークセンター佐賀様

Oさんは、就職基礎コースを2年利用され、ジョイワークセンター佐賀様へ就労されました。最初は消極的でコミュニケーションも苦手なOさんでしたが、SSTやコミュニケーションを学び、積極的に話しかける場面が増えきました。いつも穏やかなOさんは、周りの受講生たちからもたくさん話しかけられ、笑顔が溢れていました。利用当初は体力にも不安がありましたが、コツコツと自重トレーニングやウォーキングを続けて、着実に体力をつけていきました。卓球が得意なOさんは、ユニカレの卓球大会でいつも優勝で、女性と対戦するときは左手でプレイするなど、紳士な一面がありました！これからも、向上心をもって頑張ってもらいたいと思います。



サンクスラボ様

Mさんは、就職基礎コース2年・就職実践コース1年9か月利用されました。利用当初は緊張が強く対人関係が苦手でしたが、コミュニケーションを学ばれ積極的に話しかける練習や「まっいいか」と流す練習などをされました。卒業時にはe-スポーツ部の部長として部員をまとめられました。パソコン技能も高くアビリンピック全国大会2回目の出場権をつかみ取られました。そのスキルを活かし、サンクスラボ様への就労を決められました。新しい環境になっても、周りに惑わされることなく自分の目標に向かって頑張ってもらいたいと思います。



Kさんは、プレコース1年・就職基礎コース10か月の利用を経て、サンクスラボ様への就労を決められました。利用開始当初は人と話すことが苦手で、挨拶の声も小さなKさんでした。しかし、きちんと指示どおりに作業したり、提出期限を守ったり、声が大きくなったりと出来る事が着実に増えていきました。苦手なコミュニケーションも、受講生から話しかけられた時はしっかりと対応を頑張りました。パソコンが得意なKさんは、パソコンスキルも磨き、アビリンピック佐賀大会ワード・プロセッサ部門で金賞を獲得されました。就労先では、得意のパソコンスキルを活かして頑張ってもらいたいと思います。